

第2学年*組 外国語（英語）科 学習指導案

***立**学校
 指導者 ** **
 ALT ** **

1 「話すこと [発表]」の目標

ア 関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で話すことができるようにする。

2 単元名 Unit 3 My Future Job (NEW HORIZON English Course 2 東京書籍)

3 単元目標及び評価規準

(1) 目標

宿泊学習へ行く目的や現地で感じたことについて、お互いの考えや経験談、感想を共有するために、学習した表現を適切に用いながら、クラスの生徒や ALT にわかりやすく伝えることができる。

(2) 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・不定詞や It is...to~の文の用法を理解している。 ・不定詞や It is...to~を用いて、宿泊学習の目的や感想などについて発表できる技能を身に付けている。	友人や ALT と、宿泊学習に関するお互いの考えや経験談、感想などを共有するために、事実や自分の考え、気持ちなどを、適切な語句や文を用いて話して伝えている。	友人や ALT と、宿泊学習に関するお互いの考えや経験談、感想などを共有するために、事実や自分の考え、気持ちなどを、適切な語句や文を用いて話して伝えようとしている。

4 単元について

(1) 教材観

自分の将来像や夢を題材とし、言語材料として、不定詞（副詞的用法、形容詞的用法）に加え、It is...to~の文が扱われている。これにより動作の目的や、動作についての情意面の説明ができるようになるなど、人に経験や感想を伝える表現の幅が広がり、本文中にある登場人物たちの職場体験の振り返りの表現を、生徒が自分の言語活動に活用できる単元となっている。そこで、単元の中心となる言語活動として、宿泊学習に関する自分の考えや、体験談、感想などを、クラスの生徒や ALT に伝えるプレゼンテーションを設定した。

(2) 生徒観

本学級の生徒は学習に意欲的で、英語で言えない単語や表現があると、すぐに調べたり話し合ったりできる生徒が多い。その一方で、パフォーマンステスト結果からは、スピーチを通して自分の考えや気持ちを表現する活動において、発話の正確性に課題があることが分かる。

第1回パフォーマンステスト「夏休みの旅行計画」*月*日実施 2年*組 *人

【知識・技能の評価】A：誤りがなく正確に話している

B：多少誤りがあるが理解に支障がない程度で話している。 C：誤りが多く理解が困難である。

A・・・*人 B・・・*人 C・・・*人

(3) 指導観

(2)の課題を踏まえ、本単元では、プレゼンテーション活動を通して、自己の発表の正確さを振り返って改善することを意識して言語活動を行う。生徒が積極的に、そして即興的に言語活動に取り組めるよう、帯活動として Picture Describing を継続実施し表現に慣れ親しむとともに、オンラインホワイトボードを活用して視覚的に発表を補助し、資料を蓄積できるようにする。また、単元のゴールを生徒と事前に確認することで、1時間ごとの言語活動が単元を通してつながっていくという意識をもって取り組めるようにする。

5 単元の指導計画（8時間扱い）（●：学習改善につなげる評価場面、○：評定に用いる評価場面）

時間	学習内容・活動 (■：ねらい、丸数字：言語活動、※：評価方法)	知	思	態	備考
1 本時	<p>■不定詞を使って場所当てクイズを出題できる。</p> <p>①帯活動 Picture Describing を行い、物事を説明するための語彙や表現に慣れ親しむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師のモデル対話を聞き、本時の基本表現をつかむ。 例) I go to Uchihara to buy donuts. How about you? <p>②ペアでスモールトークを行い、本時のテーマに関連する語彙や表現に慣れ親しむ。中間指導を行い、相手を替えて再度スモールトークを行い、習熟を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4人グループになり、茨城の名所当てクイズを作る。 その場所に行くとはどんなことができるのかを分かりやすく説明できるよう考える。 <p>③グループごとに、作成したクイズを出題し合う。出題と回答のやり取りは、全て英語で行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オンライン意見集約ツールを活用し、本時の学習内容を使った作文課題に取り組む。 <p>※作文課題</p>	●			<ul style="list-style-type: none"> ・帯活動 Picture Describing では、知っている英語を使って内容を伝える練習の場であることを繰り返し伝え、間違いを恐れずに英語を使う姿勢を大切にす。 ・生徒間の言語活動の前に必ず教師のモデルをデモンストレーションで示すことで、本時の言語活動の目的や基本表現を、生徒が意識できるようにする。
2	<p>■PCを使う目的について、友達に話すことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新出語句を確認する。 ・リスニングとリテリングを行う。 ・教科書の内容理解をペアで行う。 <p>①PCを使う目的についてペアで話し合う。(※観察)</p>		●	●	
3	<p>■最近の出来事について友人に報告できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師のモデル対話を聞きながら表現に慣れる。 <p>①スモールトークを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の振り返りを記述する。(※記述) 		●	●	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙や表現の正確性を高めるための形成的評価に重点をおく時間と、内容の適切さに重点をおく時間を明確にし、生徒のつまずきを見取って適宜支援を行う。
4	<p>■AIの進化について書かれた英文の内容を理解できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新出語句を確認する。 ・リスニングとリテリングを行う。 <p>①教科書の内容理解をペアで行う。(※観察)</p>	●			
5	<p>■友達に向けて、相手の知らない**市の情報を紹介できる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師のスライドを見聞きしながら表現に慣れる。 <p>①**市を紹介するプレゼンテーションを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の振り返りを記述する。(※記述) 		●	●	
6	<p>■通訳の職業について説明している英文の内容を理解できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新出語句を確認する。 ・教科書の内容理解をペアで行う。(※観察) 	●			<ul style="list-style-type: none"> ・個に応じたタイミングでタブレット PC や教科書、ノート等を使用して調べたり記録したりするよう、声掛けを行う。
7	<p>■クラスの実態を知るためのアンケートを作成できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師のスライドを見聞きしながら表現に慣れる。 <p>①アンケートを用いた生徒同士のやり取りを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習内容の振り返りを記述する。(※記述) 		●	●	
8	<p>■AIが苦手なことについて書かれた英文を理解できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新出語句を確認する。 ・教科書の内容理解をペアで行う。(※観察) 	●			
後日	パフォーマンステスト	○	○	○	

6 パフォーマンステストについて

(1) テストの内容

ALT の**先生や、クラスの生徒に向けて、宿泊学習を実施する目的についての自分の考えや、そこでの体験談、感想を伝えるための報告会を行う。

(2) 採点の基準

「思考・判断・表現」については、二つの条件をどちらも満たしていれば「b」（おおむね満足できる）とする。

条件1：宿泊学習に行った目的を、自分の考えをもとに述べている。

条件2：聞き手の理解度を確認したり、興味をひくための質問などを入れたりしながら、相手意識をもって、体験談や感想を話している。

観点別の採点基準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
a	<ul style="list-style-type: none"> ・誤りがほぼなく、語彙や表現が適切に使用されている。 ・聞き手に分かりやすい音声等で話して伝えている。 	二つの条件を満たしたうえで、相手を意識した質問や具体例の提示を加えながら、詳しく話して伝えている。	二つの条件を満たしたうえで、相手を意識した質問や具体例の提示を加えながら、詳しく話して伝えようとしている。
b	<ul style="list-style-type: none"> ・いくつかの誤りはあるが、理解に支障のない程度の語彙や表現を使っている。 ・理解に支障のない程度の音声等で話して伝えている。 	二つの条件を満たして話して伝えている。	二つの条件を満たして話して伝えようとしている。
c	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。	「b」を満たしていない。